

一般県道普代小屋瀬線 上普代工区 事業概要

事業目的

県道普代小屋瀬線は、普代村の国道45号を起点とし、岩泉町安家を経由し、葛巻町の国道340号に至る補助幹線道路であり、地域住民の生活に欠かせない路線です。

また、国道45号から本線及び村道荻牛線を経由し、下閉伊郡を縦断する「しもへいぐんグリーンロード」を通るルートは、盛岡市から普代村への最短のアクセスルートとなっています。

上普代地区は、道路幅員が狭く、車両のすれ違いが困難な区間があるなど、安全で円滑な交通の支障となっていることから、地域の実情に応じた1.5車線の道路整備を実施し、安全で円滑な交通の確保を図ります。

事業内容

- 計画延長 L=1,700m
- 計画幅員 W=4.0(5.0)m 1.5車線の道路整備
- 事業期間 令和2年度～令和6年度（予定）

1.5車線の道路整備とは

比較的交通量の少ない地域において、全線2車線改良にこだわらず、普通車両がすれ違える幅を一定区間確保するために1車線道路の拡幅整備や待避所の設置などを効果的に組み合わせ、地域の実情に応じた道路整備を行うものです。

当地区は、原則、県道の用地内で整備を行います。

施工前



施工後

